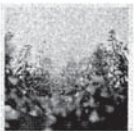


『慈悲の花』 氏家国浩

2009年に酒田市土門拳文化賞奨励賞を受賞した氏家さん(44)の「慈悲の花」が写真集になった。

28歳のときに滝やブナの森を撮り始めたが、41歳のときに病との闘いが始まった。身も心もボロボロになり、傍らの花や生き物たちに生への思いを感じるようになった。「…生きる尊さは死を感じた時鮮明になり生きる苦しみは人を忘れた時深くなる…」。ローライフレックス3.5Fのピントグラスに映る光に至福を感じながら、6×6判で思いを切りとった。

ふしめがちの感受性よ、花と踊れ



慈悲の花

氏家国浩

カラー・21.2×15.0^{センチ}・64^{ページ}・定価1300円(税抜き)・問い合わせ先：ブイツーソリューション(☎052-799-7391)